

1 学年通信

須恵東中学校第1学年通信 NO.3

R5, 6, 21

文 責 森

総合的な学習の時間、始動！

須恵東中学校では、毎週、木曜日と金曜日の⑥限目には総合的な学習の時間が設定されています。1年生では、2年前に導入された1人1台のタブレットの操作に慣れ親しもうと、この総合的な学習の時間に、タブレットの中のソフトである「ドキュメント（文書作成ソフト）」「スプレッドシート（表計算ソフト）」「スライド（プレゼンテーションソフト）」の基本操作をマスターする学習に取り組んでいます。

生徒はスマホのフリック入力には慣れていても、キーボード入力には、まだまだ慣れていない様子で、タイピング練習ソフトで練習することで徐々に入力するスピードも伸びてきているようです。現在はドキュメント（文書作成ソフト）を使い、自分の好きな楽曲の歌詞を入力したり、お世話になった小学校の先生へ手紙を書いたりする取り組みを行っているところです。



定期考査終了。成績返却。



6月2日（木）3日（金）に定期考査①が実施され、翌週にはテストが返却され、先日12日（月）には成績ファイルを返却しました。短時間ではありますが、一人ひとり面談を行いながら、勉強のアドバイスとともに生活リズムについても個別に話をしていきました。成果が表れた人もそうでなかった人も、しっかり振り返って次の学習に生かしていきましょう。



6. 19 平和学習「福岡大空襲」

78 年前の 1945 年 6 月 19 日、福岡市中心部はアメリカ軍の爆撃により、火の海になりました。先日の 19 日（月）の 6 時間目には「福岡大空襲」の事実を知り、当時のことを知る人の DVD を鑑賞しました。戦争を経験したお年寄りの方がおっしゃってました。「戦争がないのが平和じゃない。衣・食・住がきちんとあって、人間関係が良好じゃないと平和じゃない。」と。平和について深く考える 1 時間でした。



平和学習を振り返って

この 1 時間で考えたことは、もう二度と戦争を起こさないように平和をつくるために学校生活でいじめなどが起こっていたら自分が止めに入ったりする。もし、友達とケンカなどしてしまったら自分の行動を考え直して自分から謝れるようになりたい。

（3 組 岡本）

今日、福岡で起きた大空襲について学習しました。福岡でも大きな空襲があったことを初めて知りました。動画を見て、焼け焦げた福岡（の町）を見て、なぜこんなに人の命や建物をうばう必要があるのか疑問に思いました。また、空襲が起きるとこんなに悲しい気持ちになったので、絶対に戦争は起こしてはいけなかったと思いました。なので自分も学校で友達を傷つけないようにしたいです。（1 組 久保）

私は初めて 6 月 19 日が福岡大空襲の日だと聞いてびっくりしました。自分なりに考えたことは、「もしも自分の回りで起こってしまったら、警報の音が聞こえたらすぐに自分の身を守る安全な場所を見つけられるだろうか。」とか「自分の家族が空襲に巻き込まれてけがをしてしまったらどうしよう。」と考えさせられる 1 時間になりました。（2 組 佐々木）

今日の平和学習で今まで知らなかった福岡大空襲の日について知ることができた。長崎や広島原爆と異なり、焼夷弾と呼ばれる地上に落ちると爆発、炎上し周囲を火の海にするととても危険な爆弾という現実や 1000 人以上の被害が出たということを伝えていきたい。（2 組 安河内）

亡くなった人や行方不明になった人より、生き延びて、今も生きている人がどのくらいいるんだろうと気になりました。その人たちは家族や友達が亡くなったり、行方不明になったりしただろうから、どのような思いで生活していたのかと考えると心が痛みました。大空襲を経験した人は一生心に傷があり続けるのかもしれません。（1 組 藤田）

小学校 1 年生から、戦争の話は何回も聞いたことがあるけど、年齢が上がっていくにつれて、話を理解することができて、昔にこんなことがあったんだと悲しいなと思った。（1 組 佐藤）

福岡市で起きた「福岡大空襲」は死者、行方不明者 1146 人、負傷者 1078 人にのぼり、本当に怖いものだと知りました。福岡大空襲を体験し生き延びた人が語っていた DVD を見ました。私が想像していたことより何倍も怖くて恐ろしいもので、たった 1 度の出来事で福岡市（中心部）が焼け野原になるくらいだと知って胸が痛みました。私は今日の学習で罪の全くない一般の市民が一瞬にして犠牲になるような戦争は絶対にあってはならないなと思いました。

（2 組 篠原）

この世界では地球温暖化や海にプラスチックの投棄などの問題がある中で、戦争という 1 番してはいけないことが 70 年以上前は多発していたとなると怖くてたまりません。一般市民が犠牲にならないようにするには戦争をしないことだと考えたし、平和はみんなが幸せになることが一番の平和に近づくことだと考えました。（3 組 一宮）

（動画でも言っていたけど）被害者も加害者になってしまうのはとても悲惨だと思う。そして、人間の心をダメにしてしまうと思いました。そして、世界の事態は平和でないと思います。確かに日本は平和ですが、日本以外ではそうじゃないと思います。なので、今の自分たちにできることは戦争の悲惨さを伝えることだと思います。（3 組 池田）

